

令和3年度 学校経営計画及び学校評価

1 めざす学校像

本校は、産業創造系、機械系、電気系の各系がもつ特徴を生かし、創造的なものづくり教育を中心とした工業教育を行う校訓として、「誠実・剛毅」「自主・創造」「敬愛・協力」を掲げ、健全な生徒の育成を図る

本校のミッション（使命）は、「地域社会のリーダーとなり得る人格を兼ね備えた、ものづくりのスペシャリストの育成」である

『「地域の宝」となる！』というスローガン（標語）を掲げ、経済産業省が提唱する『社会人基礎力（前に踏み出す力）（考え抜く力）（チームで働く力）』の育成とともに、優れた工業技術や創造性を有する人材を育成する

- 1 人権尊重の理念を正しく理解し、豊かな人間性と基本的な生活習慣に加え、礼儀や挨拶などの社会性を身に付けた生徒を育成する学校
- 2 自ら課題を見つけ出し、他の人々と協働してその解決に主体的に取り組むことのできる、創造性豊かな製品開発のスペシャリストを育成する学校
- 3 生徒一人ひとりを大切にした教育を実践し、生徒および保護者から『入学してよかった』『学んでよかった』『卒業してよかった』と言われる学校
- 4 地域の「ものづくり」の発信源となり、地域の住民、産業界から『地域の宝』として信頼される学校

2 中期的目標

- 1 基本的な生活習慣の育成と規範意識の醸成
 - (1) 家庭や地域と連携し、基本的な生活習慣を確立させ、社会性や規範意識をはぐくむ。また、課題を早期に発見し、中途退学を防止する。
 - ア、退学率を1.5%未満、遅刻件数を900件以下とし、令和5年度には遅刻件数を800件以下とする。
(退学率：H30 2.4%、R1 1.2%、R2 0.6%) (遅刻回数：H30 1129件、R1 1195件、R2 985件)
 - (2) 部活動や学校行事等の活性化を図り、生徒の自尊感情と愛校心を育成する。
 - ア、クラブ加入率を45%以上。また、令和5年度には50%以上とする。(クラブ加入率：H30 42.4%、R1 39.5%、R2 51.7%)
- 2 「確かな学力」の育成
 - (1) 教員の授業力を向上し、主体的・対話的な授業を展開することで、「確かな学力」を育てる。
 - ア、年2回の授業公開週間を設定する。授業実践の共有を推奨し、相互に好事例の共有及び改善点の把握に努め、授業改善を行う。
 - イ、授業理解度を75%以上。また、令和5年度までには、78%以上とする。
(授業理解度：[普通科]・[専門科] H30 78.7%・74.8%、R1 76.9%・72.8%、R2 80.1%・67.9%)
 - ウ、授業アンケート結果による総合（設問1～9）スコアを3.19以上とする。また、令和5年度までには3.20以上とする。
(授業アンケートスコア [12月]：H30 3.18、R1 3.21、R2 3.19)
 - (2) 授業のICT化を推進し、全ての教員がICTを活用した授業を実践できるようにする。
 - ・授業において、少なくとも1回以上ICTを活用した実践を行う教員の割合を80%以上。また令和5年度までには100%とする。
- 3 生徒一人ひとりを大切にした教育の推進
 - (1) 工科高校における新たな教育を探求し、習得した技術・技能を基礎とした、イノベーションを生み出す創造力を育成する。
 - ア、各種コンテスト、大会に積極的に参加をし、入賞等の成果を上げる。また、資格取得にも取り組み生徒の自尊心を育成する
 - (2) 正しい勤労観・職業観を育成するために、「キャリア教育」・「職業教育」の充実を図り、社会の変化に主体的に対応できる力を育成する。
 - ア、応募前職場見学、インターンシップ、企業見学への参加者を累積で450名以上とする。また、令和5年度までには500名以上とする。
(応募前職場見学、インターンシップ、企業見学参加者累積：H30 459名、R1 510名、R2 392名)
 - イ、就職一次合格率を85%以上とする (H30 86.7%、R1 86.2%、R2 84.7%)
 - (3) いじめを防止し、支援が必要な生徒については個性に応じたきめ細やかな支援を行い、生徒に安全で安心な教育環境を提供する。
 - ア、入学満足度を75%以上、登校満足度を73%以上、令和5年度までには、入学満足度を77%以上、登校満足度を75%以上とする。
(入学満足度：H30 68.1%、R1 70.8%、R2 75.5%) (登校満足度：H30 69.2%、R1 64.7%、R2 73.4%)
 - イ、必要に応じて「個別の教育支援計画」・「個別の指導計画」を作成し、一人ひとりの個性に応じた指導を行う。
- 4 地域と連携した開かれた学校づくり
 - (1) 学校説明会等広報活動を積極的に行い、学校の魅力の発信を効果的に実施する。
 - ア、オープンスクールを年2回開催し、参加者を350名以上とする。また、その他の説明会を年10回以上開催する。
(オープンスクール参加者：H30 451名、R1 374名、R2 257名) (その他説明会開催回数：R1 11回、R2 5回)
 - (2) 「地域産業連携重点型」工科高校として、地域企業や、行政組織等と連携してイベントに積極的に参加をする。活動を通して、生徒のものづくり技術やコミュニケーション能力の向上を図る。
 - ア、企業等連携を15社以上、学校PRを10回以上とする。
(企業等連携：H30 25社、R1 20社、R2 8社) (学校PR：H30 11回、R1 6回、R2 9回)
 - (3) 校内のICT化を推進し、業務の効率化とともに会議時間の縮減を行い、教員の負担軽減を図る。また、効果的な情報発信をおこなう。
 - ア、学校Webページの更新を150回以上とし、令和5年度には、200回以上とする。
(学校Webページの更新：H30 257回、R1 198回、R2 155回)

【学校教育自己診断の結果と分析・学校運営協議会からの意見】

学校教育自己診断の結果と分析 [令和4年1月実施分]	学校運営協議会からの意見
<p>【佐野工科満足度について】</p> <p>○生徒、保護者評価で大幅な上昇がみられ、教育活動全般で高い満足度を得ることができている。一方で、教員評価と乖離がみられ、一層の改善が期待できる。</p> <p>・《生徒評価》 「この学校に入ってよかった 80.6% (+5.1%)」 「学校へ行くのが楽しい 79.6% (+6.2%)」</p> <p>・《保護者評価》 「佐野工科に行かせて良かった 96.6% (+0.1%)」 「子どもは学校へ行くのを楽しみ 82.6% (+1.1%)」</p> <p>・《教員評価》</p>	<p>第1回 令和3年6月29日(木) 15:30～17:00</p> <p>○女子の髪型のどのような規定があるのか。</p> <p>○昨年度、登下校時の自転車事故が多かった。最近、前かごのない自転車が増えてきていることに加えて、荷物が重いことも原因していると思う。定時制があることで荷物がすべて持ち帰りになっているが、教室にロッカーなどをつけていただけたらいいなあという意見がPTA協議でもでた。自転車の交通安全指導などで注意もしていただけると助かる。</p> <p>○頭髪について、ツーブロックの指導はどのようになっているか。中学校では来年に向けて認めていく方向である。高校でOKになっているところをリサーチしていく方針。工科高校が厳しいから行きたくないという結果になると残念である。</p>

府立佐野工科高等学校

「生徒や保護者の願いにこたえている 44.4% (-22.3%)」

【学習指導について】

○昨年度、普通教科と専門科目で差があったが、専門科目で大幅に上昇があり、授業改善の取組みが成果を上げている。

教員評価から、さらなる改善の意欲が感じられ、改善が期待できる。

・《生徒評価》

「普通科目の授業はわかりやすい 84.3% (+4.2%)」

「専門科目の授業（座学）はわかりやすい 81.1% (+13.2%)」

「実験・実習などの授業はよく学習できている 90.4% (+8.2%)」

・《保護者評価》

「子どもは、授業が分かりやすく楽しいと言っている 73.6% (+5.6%)」

・《教員評価》

「到達度の低い生徒に対する学習指導 46.7% (-3.3%)」

「学習意欲の高い生徒に対する学習指導 33.3% (-11.3%)」

「本校の工業教育は現状のままでよい 38.7% (+3.3%)」

【生徒指導等について】

○指導の納得度が大幅に向上し、丁寧な指導の成果が出ている。多様な生徒への対応等、生徒指導・支援の在り方について考える必要がある。

・《生徒評価》

「いじめについて真剣に対応してくれる 84.8% (+1.3%)」

「命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある 85.9% (+3.3%)」

「先生の指導は納得できる 71.3% (+14.2%)」

・《保護者評価》

「いじめや差別を許さず、厳しく対応 89.8% (+0.0%)」

「学校の生徒指導の方針に納得できる 86.8% (+2.8%)」

「生命を大切にす心や社会ルールを守る態度を育成 87.7% (-3.1%)」

・《教員評価》

「いじめの際の体制が整っている 46.2% (-18.4%)」

「組織的に対応できる体制 30.3% (-42.5%)」

「家庭との密接な連携 59.3% (-13.6%)」

「カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導 36.4% (-7.4%)」

【進路指導等について】

○希望に応じた授業が選択できる項目が上昇している。さらに生徒の期待に応えるため、進路の多様化を踏まえた授業選択について工夫する必要がある。

・《生徒評価》

「進路のことを考えてこの学校に入学 80.6% (-1.1%)」

「卒業後、進学したい学校や就きたい職業がある 62.2% (-3.3%)」

「将来の進路や生き方について考える機会がある 76.3% (-2.1%)」

「進路希望に応じた授業が選択できる 89.6% (+6.3%)」

・《保護者評価》

「進路や職業について適切な指導 88.5% 94.1% (-5.6%)」

・《教員評価》

「興味・関心・適正に応じて進路選択、きめ細かい指導 60.9% (-1.6%)」

【その他の項目について】

○新型コロナの影響で行事開催が困難な中、生徒会、学年団等が生徒の状況に応じた内容を検討し、工夫を凝らした行事を行うことで、生徒の満足度を大幅に上昇することができた。

・《生徒評価》

「文化祭、体育祭、修学旅行は楽しく行えるよう工夫 82.4% (+17.2%)」

・《保護者評価》

「学校の授業参観や学校行事に参加したことがある 31.1% (-27.1%)」

・《教員評価》

「教育活動について、教職員で日常的に話し合っている 66.7% (+12.5%)」

「学校行事が生徒にとって魅力のあるよう工夫・改善 53.3% (+9.5%)」

○人権HRはどのような内容であるか。

○コロナ禍の社会に貢献するような取り組みはあるか。

○経営計画から以前は希望者の多い学校であったが、今年度4月入学生で定員割れがあり、工科高校全体でも将来性を危惧される。さらなる工夫をしていただかないと次年度以降も厳しい状態であるので、課題解決型の学習にて、さまざまな提案が出るのは心強い。従来の方で感染防止というのではなく、技術の力で解決する発案をしてほしい。系を超えての取組みも、それぞれの特色を活かし、しっかりできたところに人や予算をつけてもらえるのではないと思う。

○教務部の3観点評価に合わせて、定期テストをなくすような議論はあるのか。

第2回 令和3年11月29日(木) 15:30~17:00

○外部からの苦情に対応しての立ち番や巡回実施とは具体的にどのような苦情だったのか。

○制服の上に着る防寒具についてどこまでの範囲が許可されているのか。(1, 2年の保護者より質問が出ている。)

○今年、現時点での就職内定状況や進学状況はどうなっているか。

○就職一次が87%を超えるなど結果を出されて努力されているので感謝したい。

○9月より昼休み校内巡回を開始したこと特別な理由はあったのか。

○企業等連携での特別非常勤講師や外部講師の活用について、産業創造系や機械系は行っているが、電気系で実施していないのはなぜか。

○進路指導部の12月14日予定のインターンシップにかわる企業見学会について、協力企業が30社ほどということであるが、その設定はどのように行ったのか。

○定期考査の中間テストをなくすことについては先進的でやってやれないことはないと思うが、3観点評価が客観的序列を作りにくい状況から系専科分けが難しくなる。小テストや単元テストで評価を積み上げる期間をとることも議論されているようだが、保護者が納得されるような方法が確立されているのか。

第3回 令和4年2月21日(月) 15:30~17:00

○若い方々が有名になり活躍するとか、PRして話題になることはないか。例えば、テレビでもロボットの対決などを見たりするのでそのような技術関係の内容をもっとメディアへPRしてはどうか。

○自分がメディアPRの為にやってきた中では、効果はあったが、多くの時間を犠牲にしなければならず、働き方改革が進む今のご時世では教員のポテンシャルをいかんなく発揮していくことが難しいと思う。

○産業創造系も電気系も資格取得指導のために先生方も大変だと思うが、これが非常に戦力となると思うので頑張してほしい。

○さまざまな取組に工夫をしているにもかかわらず、入学希望者が減少しているのは悩ましいところである。府下すべての工科高校がこのような状況ではものづくり人材が低迷し、10年20年後の厳しい将来がやってくると思う。今後に向けているとアイデアを出してもらいたい。

○広報の機会として、全体的な学校説明会はすべて中止になったのか。

【Ans.】学校独自で行っている説明会以外は昨年と同様ですべて中止になった。進学フェア、泉南イオンでの合同説明会などあったら良かったが、そういう場がなくなったのは大きい。

○原因として、ひとり当たり60万円の私学助成金の影響が大きく、教育の経済的問題とも言える。

○オープンスクールでは受付はPTAが担当し、子どもたちが案内の役割を手伝ってくれた。それは参加した中学生に制服や先輩たちのことをわかってもらえる良い機会になった。夏と冬のこの取組は生徒同士のふれあいが良いアピールになったのではないと思う。

○このようにご協力いただいて、チーム学校として、地域、OB、PTAが一体となった広報活動を今後もお願いしたい。

○地区のPTAでも中学校へ伝えるように活動している。

○今後もぜひPRにつなげていただきたい。

3 本年度の取組内容及び自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	評価指標[R2年度値]	自己評価
1 育成と規範意識の醸成	<p>(1) 家庭や地域と連携し、基本的な生活習慣を確立させ、社会性や規範意識をはぐくむ。また、課題を早期に発見し、中途退学を防止する。</p> <p>(2) 部活動や学校行事等の活性化を図り、生徒の自尊感情と愛校心を育成する。</p>	<p>1)・日常的に遅刻、頭髪、服装等についての指導を行う。また、定期的に全校的な指導を実施し、規範意識の向上を図る。 【生活指導部】【担任】</p> <p>・懇談週間を設定し、家庭と生徒情報を密に交換し、課題の早期発見に努める。 【生活指導部】【担任】</p> <p>2)・新入生および、中学生に対してクラブ体験週間を実施し、入部を促進する。 【生活指導部】【担任】</p>	<p>1)・退学率 1.5%未満 [0.6%] ・遅刻数 900件以下 [985件] ・懲戒件数 30件以下 [12件] ・生徒(社会のルールや命の大切さを学ぶ) 80%以上 [82.6%]</p> <p>2)・クラブ加入率 45%以上 [51.7%] ・生徒行事満足度 75%以上 [65.2%]</p>	<p>1)・退学率 0% (◎) ・遅刻数 1205件 (△) ・懲戒件数 5件 (◎) ・生徒社会やルール 85.9% (◎)</p> <p>2)・クラブ加入率 55.2% (◎) ・生徒行事満足度 82.4% (◎)</p>
2 「確かな学力」の育成	<p>(1) 教員の授業力を向上し、主体的・対話的な授業を展開することで、「確かな学力」を育てる。</p>	<p>1)・授業アンケート、外部テストを活用し、各教科や、個人の課題を明確にし、改善を行う。【教務部】【各系】【普通科】</p> <p>・少人数授業を行う。適切に習熟度別授業を実践し、生徒の課題に対応する。(国語、数学、英語及び家庭)【普通科】</p> <p>・授業公開週間や研究授業を実施し、好事例の共有を図る。【教務部】【各系】</p> <p>・職員会議、研修等で、授業・評価の改善について周知し共有をはかる。【教務部】</p> <p>・授業におけるICT機器の活用を推進し、授業の改善を図る。【総務部】【各系】【普通科】</p>	<p>1)・授業理解度 75%以上 [普通科 80.1%] [専門(座学) 67.9%] [実験実習 82.2%]</p> <p>・授業アンケートスコア 3.19以上 [7月 3.13][12月 3.19]</p> <p>・授業公開週間 2回以上実施 [2回]</p> <p>・授業・評価改善の周知機会 3回以上</p> <p>・授業でのICTの活用 80%以上</p>	<p>1)・授業理解度 85.3% (◎) [普通科] 84.3% (◎) [専門(座学)]81.1% (◎) [実験実習]90.4% (◎)</p> <p>・授業アンケートスコア (◎) [7月 3.17] [12月 3.21]</p> <p>・授業公開 2回 (○)</p> <p>・授業等でのICTの活用 100% (○)</p>
3 生徒一人ひとりを大切にした教育の推進	<p>(1) 工科高校における新たな教育を探求し、習得した技術・技能を基礎とした、イノベーションを生み出す創造力を育成する。</p> <p>(2) 正しい勤労観・職業観を育成するために、「キャリア教育」・「職業教育」の充実を図り、社会の変化に主体的に対応できる力を育成する。</p> <p>(3) いじめを防止し、支援が必要な生徒については個性に応じたきめ細やかな支援を行い、生徒に安全で安心な教育環境を提供する。</p>	<p>1)・ものづくりに関する競技、コンテスト等に積極的に応募、出場し、成果を挙げて生徒の自尊心の育成を図る。【各系】</p> <p>・各種資格検定に積極的に取り組む。【各系】</p> <p>2)・インターンシップ、企業見学など、仕事に触れる機会を多く設定し、正しい勤労観・職業観の育成を図る。 【進路指導部】【各系】</p> <p>・進路講話や職業に関する探究活動を推奨し、主体的にキャリアの育成に取り組む態度を育成する。【進路指導部】【各系】</p> <p>3)・「いじめは絶対に許さない」の信念のもと、厳しさの中にも、カウンセリングマインドを持って生徒指導を行う。 【保健人権部】【生活指導部】【担任】</p> <p>・年2回のアンケートを実施して、問題の未然防止に努める。 【保健人権部】【生活指導部】【担任】</p> <p>・学習支援や相談機能を充実させ、中途退学者の防止を図る。 【支援C】【保健人権部】【担任】</p>	<p>1)・コンテスト応募件数 100件以上 [193件] ・近畿大会・全国大会での入賞 [ロボット相撲他]</p> <p>・資格取得者数 600以上 [481名]</p> <p>2)・応募前職場見学参加者 150名以上 [166名]</p> <p>・インターンシップ参加者 30名以上 [2名]</p> <p>・企業見学 300名以上 [224名]</p> <p>・就職一次合格率 85%以上 [84.7%]</p> <p>3)・いじめ重大事象 0件</p> <p>・生徒入学満足度 75%以上 [75.5%] ・生徒登校満足度 73%以上 [73.4%] ・生徒いじめ満足度 80%以上 [83.5%] ・生徒指導納得度 65%以上 [57.1%] ・生徒相談満足度 60%以上 [58.2%] ・保護者入学満足度 95%以上 [96.5%] ・保護者登校満足度 75%以上 [81.5%]</p>	<p>1)・コンテスト応募件数 (△) 36件 ・近畿大会・全国大会入賞 (◎) ものづくりコンテスト旋盤部門等大会入賞 ・資格取得者数 403名 (△) 最終未定</p> <p>2)・応募前職場見学参加者 ・148名 (○) 延べ人数 ・インターンシップ参加者 0名 (ー) 新型コロナの影響のため ・企業見学0名 (ー) 実施形態の変更のため ・就職一次合格率 87.2% (◎)</p> <p>3)・いじめ重大事象 0件 (○) ・生徒入学満足度 80.6% (◎) ・生徒登校満足度 79.6% (◎) ・生徒いじめ満足度 84.8% (◎) ・生徒指導納得度 71.3% (◎) ・生徒相談満足度 68.0% (◎) ・保護者入学満足度 96.6% (◎) ・保護者登校満足度 82.6% (◎)</p>

府立佐野工科高等学校

<p>4 地域と連携した開かれた学校づくり</p>	<p>(1) 学校説明会等広報活動を積極的にいき、学校の魅力の発信を効果的に実施する。</p> <p>(2) 「地域産業連携重点型」工科高校として、地域企業や、行政組織等と連携してイベントに積極的に参加をする。活動を通して、生徒のものづくり技術やコミュニケーション能力の向上を図る。</p> <p>(3) 校内のICT化を推進し、業務の効率化とともに会議時間の縮減を行い、教員の負担軽減を図る。また、効果的な情報発信をおこなう。</p>	<p>1) ・中学生及びその保護者のニーズに沿った「オープンスクール」を年2回実施する。 【総務部】【各系】 ・多様な説明会等を実施し、学校の魅力発信に努める。【総務部】【首席】</p> <p>2) ・地域企業、事業所等と連携し、ものづくりにおける技術力の向上を図る。【各系】 ・行政機関や民間団体等と連携し、様々なイベントに参加して、ものづくりへの関心を高め、生徒の発信力を高める。【各系】 ・地域とも連携し、ボランティア活動や清掃活動を行う。【各系】【担任】【生活指導】</p> <p>3) ・積極的に学校Webページを活用した学校PRを行う。【総務部】【各系】【クラブ顧問】 ・校内のICT環境を整備し、情報共有の効率化を図り、教員の事務負担を軽減する。 ・会議時間の短縮を図り、教職員の負担を軽減し、働き方改革を行う。</p>	<p>1) ・オープンスクール参加者 350名 [265名] ・その他説明会開催回数 12回以上 [5回]</p> <p>2) ・企業等連携 15社以上 [8社] ・学校PR (イベント参加) 10回以上 [9回]</p> <p>・奉仕的活動取り組み件数 3件以上 [2件]</p> <p>3) ・学校Webページの更新 150回以上 [155回]</p> <p>・職員会議実施時間 1時間以内 80%以上 [65%]</p>	<p>1) ・オープンスクール参加者 265名 (○) ・その他説明会開催 1回 (△)</p> <p>2) ・企業等連携 15社 (○) 生徒参加数 I系 39名 (特別非常勤1名) M系 90名 (外部講師5名) E系 0名 (今年度なし) ・奉仕的活動1件 (△)</p> <p>3) ・学校Webページの更新 200回 (◎) ・職員会議開催を24回から10回に削減 1時間以内 50% (○)</p>
-------------------------------	--	---	---	---